

【教育目標 夢中になる とともに創る】



きらきら



新潟市立沼垂幼稚園
園だより
令和7年4月11日発行

令和7年度のはじまりです

園長 関根 秀也



春の訪れとともに、園庭の桜が今年も美しく咲いています。そして、見事な桜が咲く沼垂幼稚園に、子どもたちのうれしそうな歓声と笑顔が、帰ってきてくれました。今年度は、年少組13名・年中組7名・年長組14名・全園児34名、職員14名でスタートしました。いよいよ沼垂幼稚園111年目の新たな年が始まりました。

当園の教育目標は「夢中になる とともに創る」です。夢中になって遊ぶからこそ、ものや人との関わりが豊かになります。そのことが、小学校以降の学びを主体的で豊かなものにします。人は、人と関わり合いながら互いを尊重して生きていきます。夢中になって友達とものごとや意味を創り上げていく経験が、予測困難な変化の激しいこれからの時代を生き抜く大切な力を育みます。そこで、当園の目指す育みたい資質能力である「自ら関わる力」と「ともに取り組む力」は、昨年度に現れた価値ある子どもの姿から再整理しました。「自ら関わる力」の具体的な姿を「自らやりたいことを見付ける」「やりたいことに諦めずに取り組む」「満足感を味わい、自信をもつ」と改めたり、「ともに取り組む力」の具体的な姿も「相手の気持ちに気付き、受け入れる」と一部変更したりしました。

これからも、常に子どもの姿から学び、学んだことから教育内容をよりよいものにしていくことで、より一層夢中になって遊びに取り組み、友達と力を合わせてものごとや意味を創り続ける子どもたちを育てていきます。

また、沼垂幼稚園111年目を意識して、以下の3つの「一」も大切にしていきます。私たちは、今年度も子ども「一人一人」の成長をしっかりと見守っていきます。そして、保護者の皆様、地域の皆様と「一緒に」歩いていきます。このことを通して、子どもたちの今だけでなく、「かけがえのない一年」を、未来の幸せを、沼垂幼稚園に関わる皆様とともに創っていきます。職員全員が全力で、そして笑顔で教育活動に取り組んでいきますので、どうぞ今年度もよろしく願いいたします。